

小児科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 右心系容量負荷における神経体液性因子亢進の意義に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院小児科

[研究責任者] 上野 倫彦（小児科・助教）

[研究の目的]

血液中のナトリウム利尿ペプチド濃度と右心系容量負荷との関連性を明らかにし、今後、同じような病態を持つ患者さん達の病勢の把握に役立てることで。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

1999年2月から2006年2月の7年間に北海道大学病院で心臓カテーテル検査を受けた心房中隔欠損症の方

●利用するカルテ情報

- ① 年齢 性別 身長・体重 診断 血液検査結果など
- ② カテーテル検査（治療）の内容
- ③ カテーテル検査結果（血行動態指標：心拍出量、肺体血流比、血圧、心室容積など）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目
北海道大学病院小児科 担当医師 上野 倫彦
電話 011-706-5954 FAX 011-706-7898